

指宿線建設工事

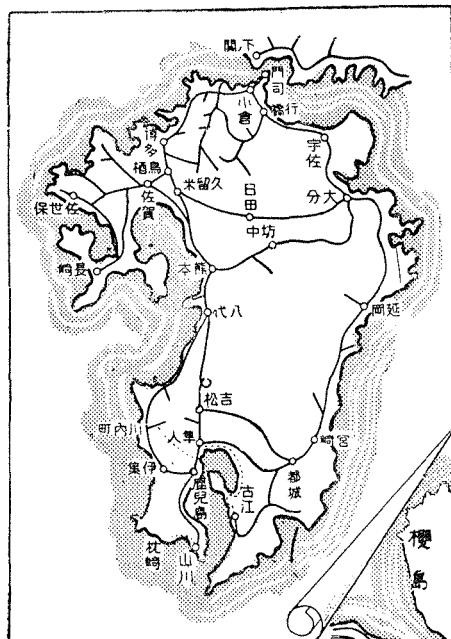
鐵道省熊本建設事務所長

淺間逸雄

總 説

指宿線は大正十一年第四十六回帝國議會にて鹿兒指宿間鐵道として豫算成立し更に昭和八年第六十五回帝國議會の協賛を経て山川迄追加を見鹿兒島山川間鐵道と改稱せられたり。而して本線は昭和三年十月の起工にして同十一年三月全通せるものなり。

本線は薩摩半島の東海岸に沿ひ南九州の雄都鹿兒島市より南薩に著名なる山川漁港に至る九州最南端の省線にして山川枕崎間省營自動車路線により私鐵南薩鐵道に結び薩摩半島に環状交通網を構成し産業線路として重大なる使命を有するは勿論沿線風光明媚史蹟名勝



(1)
指宿線線路平面圖。
九州鐵道線路圖。

